

令和元(2019)年度 外国人特別研究員(一般・第2回) 採用者一覧

※採用書類一式は、申請機関には8月上旬に、採用となった外国人特別研究員には8月中旬に発送予定です。8月中に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡ください。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
RAY CHOUDHURY Abhijnan インド	竹本 佳司 京大・教授	薬系化学および創薬科学関連	触媒的脱プロトン化を利用したメソ-エポキシドの不斉非対称化	2019/10/01～2021/09/30 (24か月間)
LEE Minjung 韓国	秋本 崇之 早稲田大・教授	栄養学および健康科学関連	マイクロRNA欠損による早期老化のメカニズムの解明	2019/10/01～2021/09/30 (24か月間)
VARGAS Nicole Theresa 米国	藤井 直人 筑波大・助教	スポーツ科学関連	冷却による運動時の発汗反応低下のメカニズム	2019/10/15～2021/10/14 (24か月間)
KWOFIE Kofi Dadzie ガーナ	八田 岳士 北里大・講師	寄生虫学関連	マダニの栄養代謝機能の解明を基軸としたベクターコントロール技術の持続可能な開発	2019/10/01～2021/09/30 (24か月間)
ZHOU Zhiwen 中国	池谷 裕二 東大・教授	病態神経科学関連	アストロサイトのcAMPシグナル制御によるてんかん発作の抑制	2019/09/01～2021/08/31 (24か月間)
BANERJEE Samya インド	青木 伸 理科大・教授	薬系化学および創薬科学関連	次世代がん治療を目的とする光応答性水素移動反応触媒の開発	2019/10/01～2021/09/30 (24か月間)
CHEN Heping 中国	阿部 郁朗 東大・教授	環境および天然医薬資源学関連	霊芝メロテルペノイド薬用有効成分の生合成研究	2019/09/01～2021/08/31 (24か月間)
RAGAGNIN Audrey Marie genevieve フランス	田中 元雅 理研・チームリーダー	病態神経科学関連	マルチオミクス解析による翻訳制御異常に着目したALS/FTDの病態解明	2019/09/01～2021/08/31 (24か月間)
AL-SHAREEF Hani Mohammed abdullah イエメン	中原 寛和 大阪市大・病院教授	外科系歯学関連	ウイルス療法、免疫チェックポイント阻害、S NPを用いた新規癌治療法の開発	2019/09/01～2021/08/31 (24か月間)